



学校だより

12月号 文責 大塚博守

郷音



今月の生活・保健目標

- あとしまつをていねいにしよう。
- 寒さに負けない身体をつくろう。



今年、どんな一年でしたか 奔走

今年も残すところ1ヶ月となりました。2学期は大きな学校行事も多く、それぞれの行事ごとに子ども達の成長した姿に出会うことができました。

是非、家庭でも我が子の成長について親子で振り返る機会を作ってください。「あなたの成長って・・・背が伸びて体重が重くなっただけかなあ。」なんてことは絶対にありません。

ゆったりとした気持ちで、以前の子どもの姿と今の姿を重ねてください。親にしか気づくことができない成長も発見できます。そして、親と子で成長が共有できたとき、愛情も幸せもまた倍増するものではないでしょうか。



11月の足あと

11月11日・12日

思い出いっぱいの修学旅行

1日目(午前)の天気が心配された今回の修学旅行でしたが、目的地の広島は晴れており、欠席者も無く、1泊2日の広島・宮島への修学旅行の全行程を無事に終えることができました。



修学旅行実行委員が中心となり平和セレモニーや各スケジュールを進めるなど自分たちのために自分たちが計画し、自分たちで運営する姿が随所に見られ、「川西小の6年生は立派ですね!」をたくさん感じる事ができた2日間でした。平和講演会では、被爆体験を語ってくださった豊永先生の話の聴きながら一生懸命メモを取って学んでいた子ども達の背中からは、平和のバトンをしっかり受け取り、「ヒロシマの心をみんなに伝えます。」との決意が見えるようでした。

世界遺産の厳島神社の見学や宮島水族館、買い物のお店めぐり、ホテルの部屋で一緒に過ごした友だちのこと等、楽しい思い出が一生の宝となることでしょう。

漢字検定に挑戦!

11月8日

5,6年生の希望者50名が漢字検定に挑戦しました。国語学習の基礎となる漢字を身につけること、学びの習慣化、自信や挑戦力につなげることを目的としています。



来年度も継続して実施したいと考えていますので多くの児童がチャレンジしてほしいものです。

かけ足会始まる

11月18日から

期間を3週間に設定した耐寒かけ足会が始まっています。冬晴れのなか、自分のペースで最後までがんばり走る姿に、思わず声援を送りたくくなります。終わったら頬を真っ赤にした子ども達が校内に入ってきます。

今年もPTA役員のご理解のもと、予備日も設定し、コース上の安全確保にご協力いただきますこと感謝申し上げます。



無事にマラソン大会ができますように!

12月の主な行事

2	月	振替休日	PTAの活動
3	火	全校朝会	
4	水	委員会	
6	金	マラソン大会 (雨天の場合は、10日に延期)	
11	水	子ども駅伝予選会	交通安全指導 3日(火) 16日(月)
12	木	F活動L・ありがとう集会	校外指導部会 6日(金) 19時30分
13	金	諸費用引き落とし	
16	月	5年社会見学	
18	水	ひまわり親子お楽しみ会	役員会 9日(月) 9時
19	木	給食終了	
20	金	部団会、大掃除	
23	月	終業式	
24	火	冬期休業開始	

<1月の主な行事予定>

- 7日 始業式 9日 給食開始
- 10日 委員会 15日 郡小研のため13:20下校
- 21日 F活動L 22日 クラブ
- 29日 研修会のため13:20下校

ありがとう集会開催 見守り隊に感謝 12日(木)

例年12月に、毎日お世話になっている見守り隊を学校に招き、全校児童で感謝の気持ちを伝える集会をしています。クイズと一緒に盛り上がる企画で、楽しいひとときを共に過ごします。フレンド活動の時間を利用してプレゼントの「お守り」(メッセージ入り)を作成し、部団ごとに手渡します。ここ数年間、登下校時に大きな事故やケガの報告もなく、安全に過ごせていることを嬉しく思うとともに、皆様方の御尽力に感謝するものです。



インフルエンザや感染性胃腸炎に注意を!

この時期に流行が懸念される感染症。例年のことではありませんが、学校においても発生状況に注意しながら集団発生を防ぐ方策をとっています。手洗いやうがいの指導・励行は言うに及ばず、教職員の嘔吐物処理についての研修会や協力体制の確立、換気や早め早めの予防用マスクの着用等、細心の配慮と対応をしています。引き続き家庭でも十分な休養、栄養、体調管理をお願いします。

～ 今後ご協力を! ～

毎月、13日に指定いただいた口座からの諸経費(教材費、PTA会費等)の引き落としに関して、ご理解とご協力いただき、ありがとうございます。特に学期終わりの月に、滞納や残高不足による引き落としができていないご家庭があると、学校から取引業者への支払いが滞り、たいへん迷惑をかけることとなります。今後も十分にご理解をいただき、通帳の残高確認については、機会あるごとに家庭でしっかりとお願いします。